

2024年5月21日

お客様各位

エックスライト社
セールス&マーケティング部

クラウドベースのインク調色・品質管理プラットフォーム
「Autura™ Ink (オーチュラ・インク)」を販売開始
— 一次世代型のインク開発を支援 —



カラーサイエンスとテクノロジーのグローバルリーダーであるエックスライト社は、インクメーカー様、印刷会社様、パッケージコンバーター様によるインク開発を加速できるクラウドベースのインク調色および品質管理ソリューション、「Autura™ Ink (オーチュラ・インク)」の販売を開始いたします。弊社が実績を持つ InkFormulation ソフトウェアの技術を活用した Autura Ink は、オフセット、フレキソ、グラビアおよびスクリーン印刷インクの調色計算、レシピ保存、承認、検索および品質管理に関する全てのニーズに対応し、安全で一元化されたプラットフォームを提供します。

「Autura Ink はサーバーレスかつセキュアなアーキテクチャ上に構築されており、直感的なユーザーインターフェースにより容易に導入することができ、オペレーター向けトレーニングの必要性を最小限に抑えます。Autura Ink は、eXact 2 に代表される X-Rite 分光測色計および PantoneLIVE™ デジタルスタンダードと統合され、コネクテッド・カラーワークフローを実現します。「調色と品質管理を単一のプラットフォームに統合することで、ユーザーはインク開発スピードを速め、印刷機のダウンタイムを最小限に抑え、刷り直しを削減することができます。」ソフトウェアソリューション担当プロダクトマネージャーの Ming-Pong Liu は言及します。

ワークフローの合理化とカラーマッチングの強化

Autura Ink は、インクの調色計算、品質管理、および PantoneLIVE 間のデータ共有を簡素化します。ユーザーは、インク配合を検証するためにアプリケーションを切り替える必要がなくなり、Autura プラットフォーム内でシームレスに行えるようになります。

Autura Ink を使用することで、印刷オペレーターはインクのばらつきを素早く特定し、色のマッチング不良によるダウンタイムを最小限に抑えることができます。統合された BestMatch™ 機能により、オペレーターはインクが色の仕様範囲内であるか、またはレシピの調整が必要であるかを素早く判断することができます。印刷時のインク色が色の仕様を満たしていない場合、Autura のクイック修正機能が必要なインク配合の追加投入量を表示するため、素早くオペレーションを再開でき、刷り直しも削減します。また、材料の再利用を促進することで、印刷生産における持続可能なアプローチを導入することができます。

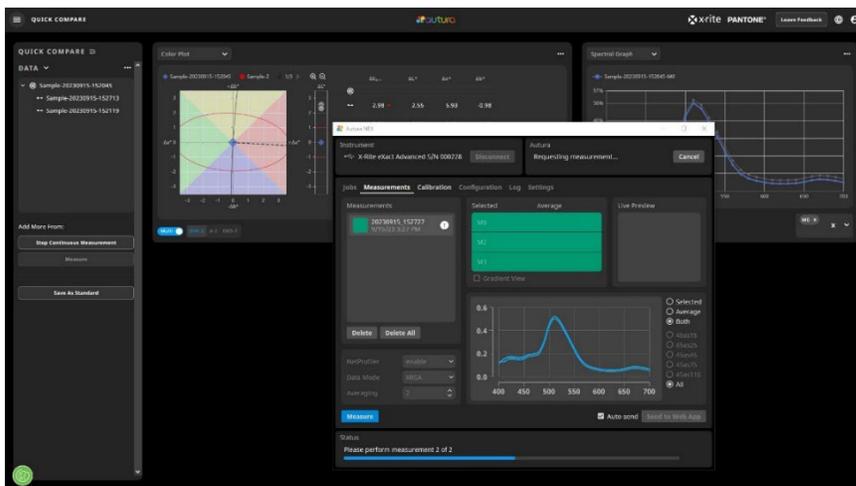
エラーのリスクを最小化

Autura Ink では、特定の顧客のケースに合わせた任意の設定を保存でき、インク調合の合否判定テンプレートを作成することで、再現性と生産性を向上させることができます。さらに、テンプレートを使用することで、ユーザーは品質を犠牲にすることなく、多様な調色要件を効率的に処理することができます。

「業界が人材確保に苦慮し続ける中、Autura Ink はユーザーフレンドリーなインターフェースと、ミスを減らすように設計されたプリセットテンプレートにより、新規参入を容易にします。」Liu は、言及します。

Autura Ink は、5月28日から6月7日までドイツ・デュッセルドルフで開催される drupa 2024 のホール 8b/A12 で展示されます。

詳細は、<https://www.xrite.com/categories/formulation-and-quality-assurance-software/autura-ink> をご覧ください。



Autura Ink の価格は、弊社販売代理店にお問い合わせください。

■ 本件に関するお問い合わせ先

エックスライト社 セールス&マーケティング部

Email : japanmarketing@xrite.com TEL : 03-6374-8734